



翔太くん…一体…  
何するつもり!?

早くナイフを  
下ろして!  
危ないから…!



僕のママとお姉ちゃんは  
どちらも美人で有名だ。

ママは昔、セクシーファッション誌の  
モデルをしていた、  
今でも圧倒的な魅力を放ってる。

お姉ちゃんは全校公認のナンバーワン美少女で、  
学力も運動神経も群を抜いていて、人望も厚く、  
多くの人から密かに憧れられていた。



いや…翔太くん…!!  
きゃあああああ!



だけど僕はママやお姉ちゃんと違って、  
ただの見た目が平凡で、身体も小柄な男の子。

だからこそ、僕はずっと彼女たちみたいな  
人々を魅了する美女になりたかった—  
普通の人じゃ絶対にできない方法で。



なに  
これ!?

私の身体が…  
萎んでいく…!?

やだ…怖い…  
力が入らない…



誰か…早く…  
助けて…

……



また変なおもちやで遊んでるの？

見た目はすごく鋭利なのに紙すら切れないおもちやナイフと、作りが雑な着ぐるみスーツ？



翔太、あなた私の部屋で何してるの!?



私と友達の間じゃ触れたことないわね

私がかつたく知らない流行り物か



でも私の部屋で遊ぶのは別問題よ、早く自分の部屋に持って帰りなさい

うん、わかった...  
せっかくお姉ちゃんにも遊んでほしかったのに...



でも私はとても寛大な姉だから

翔太の趣味が自分や他人を傷つけない限りちゃんと応援するわ



やっと翔太が自分の部屋に戻った...でもおかしいな? 私どうしてスイーツを二つも用意したんだろう? 今日は友達遊びに来る予定なんてなかったのに... まあいつか... 後で誰か誘って街に買い物に行こうと!

あるきっかけで、僕はこの皮モノナイフを手に入れた。  
このナイフには、たくさんの不思議な能力がある。



その一つが——刺された人の身体を  
即座に皮モノへと変換し、人格を  
ゼリーみたいな存在に溶かしてしまう能力だ。  
皮モノになった人間は、みんなから依然  
記憶されているが、道端の石みたいに  
気にかけれられない存在になって、  
たとえ消えちゃっても社会は不思議と  
普通に回り続けられる。



僕以外、誰もこのナイフの本当の使い方を知り得ない。  
そのおかげで、僕はたくさんの「コレクション」を  
作って来られたんだ。



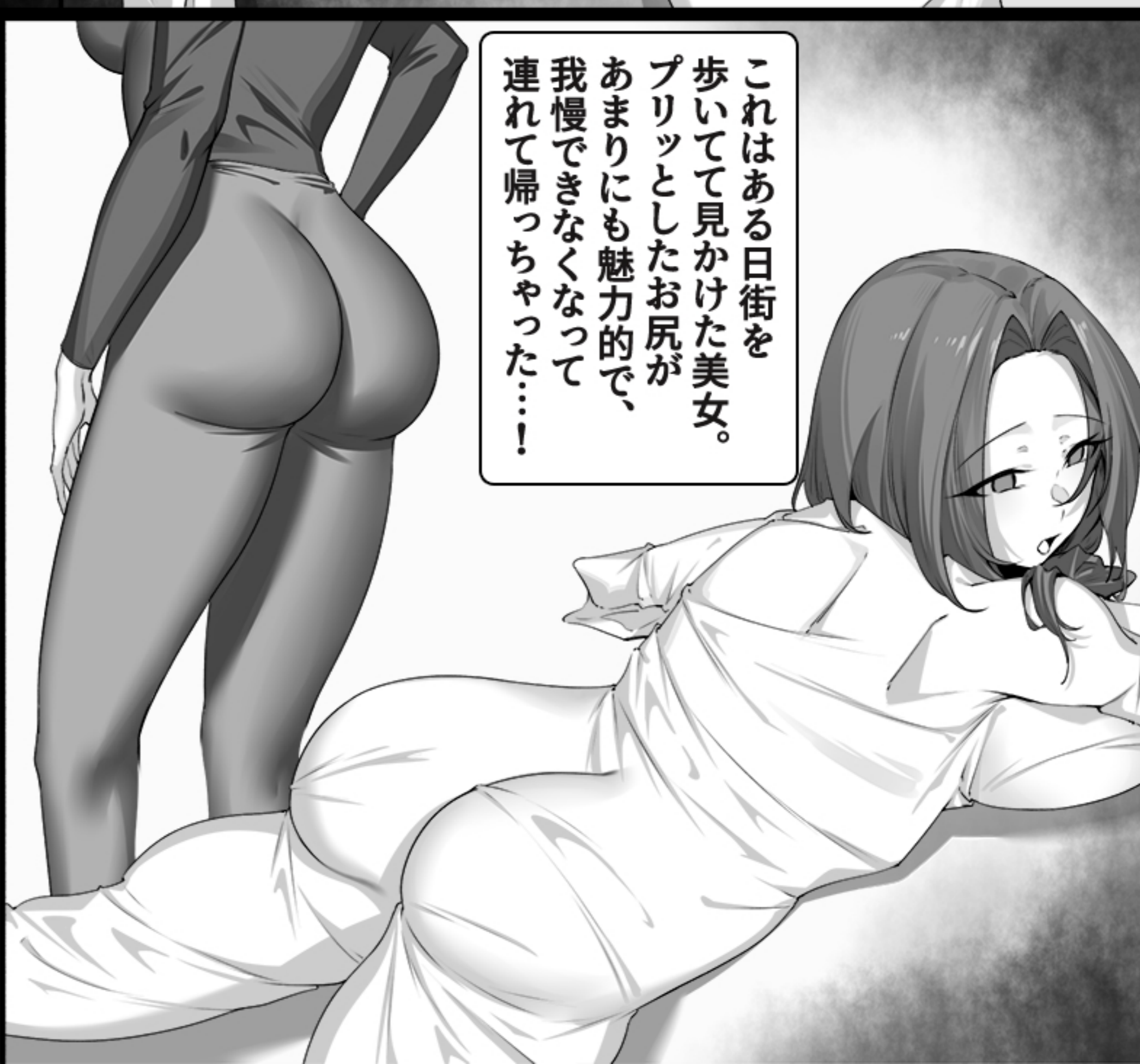
これは先生の皮モノ、  
僕の三番目のコレクション。  
胸がすごく大きくて……  
形もすごく魅力的だ……!



これはお姉ちゃん  
のクラスメイト。  
幼い頃からピアノ  
を習ってたらしく、  
その手は……すごく  
繊細で綺麗なんだ。



これはある日街を  
歩いてて見かけた美女。  
プリツとしたお尻が  
あまりにも魅力的で、  
我慢できなくなつて  
連れて帰っちゃった……!



そして今日のこれは、お姉ちゃんがバイト先で  
知り合った友達。最近よくうちに遊びに来てて、  
顔はすごく可愛いんだけど……  
残念ながらスタイルは僕の理想と程遠い。



そして未だに、僕はママやお姉ちゃんに匹敵  
するような皮モノをまだ手に入れたことはない……



さっそく…！先生の皮モノで試してみよう！



そうだ！皮モノを切って、部位ごとに分解して、一番魅力的な部分だけを着れば、「最強に完璧な身体」を組み合わせられるんじゃないか？



できた…！

想像以上に  
上手くいった！



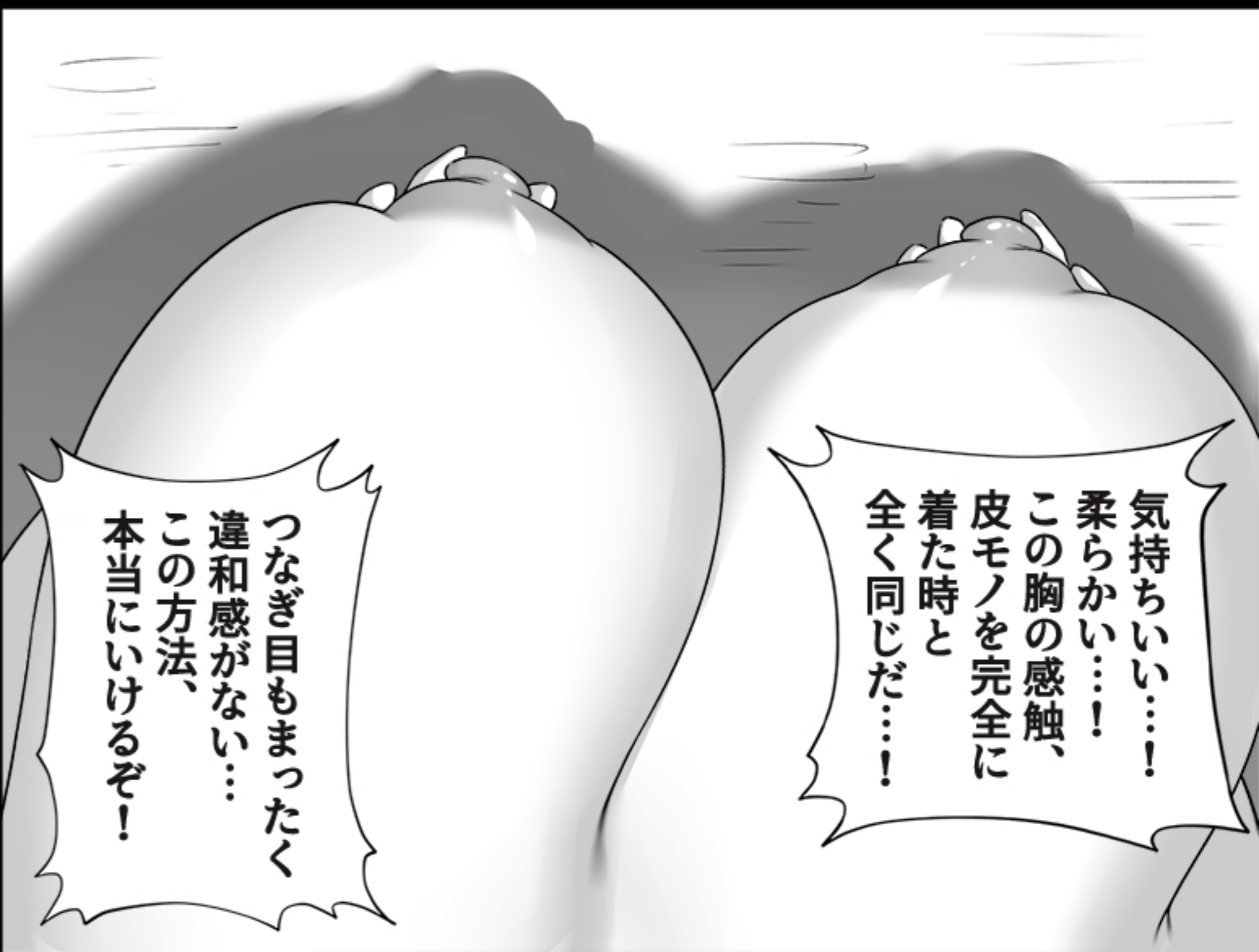
胸以外の部分は…  
まだ僕の  
元の身体のままだ…！

この強烈な違和感と…  
性別が完全に逆転してる倒錯感—  
今までにない興奮を感じられるよ！



やった！一部だけでも、ちゃんと変身効果が発揮されてる！

こんなに簡単に完璧な発想、  
どうして今まで  
思いつかなかったんだろう！



気持ちいい…！  
柔らかい…！  
この胸の感触、  
皮モノを完全に  
着た時と  
全く同じだ…！

つなぎ目もまったく  
違和感がない…  
この方法、  
本当にいけるぞ！



次は…二番目の部位！  
たとえ切り方が雑でも構わない、  
皮モノを  
うまく貼り合わせれば—  
自動で修復されて、  
元通りにくっついてくれる！



まるでタイツを  
履くみたいに—

この美しい脚を  
履いちゃおう…！！



脚も、足の指も、肌の感触も…  
どんどん変わっていく…！！

この変化する時の快感、  
相変わらずたまらないな



これが今の、  
僕の脚…！！

すごく綺麗で、  
すらっと長くて、  
つるつる滑らか



脚が長くなって、  
視界も高くなった…！！

僕みたいな小柄な男の子が、  
同時に美脚と…巨乳まで  
手に入れられるなんて…！！



ああ、本当に…  
素敵だ…！！

今、僕は少しずつ—  
自分の理想の姿に  
変わっていったんだ…！！

でもおちんちんも  
すごく勃起しちゃってる…！！



この手を手に入れた途端、  
無意識に優雅なポーズを  
作りたくなっちゃう…!!

しかも触覚がすごく敏感になって、  
細かい変化までもしっかり  
感じ取れるようになった…!!



次は手だ…!!



すらっと繊細な両手!  
動かすとしなやかで  
すごく器用!



僕のおちんちんが、  
この綺麗な手で  
扱かれてる…!!

おちんちんと  
女体の匂いが  
混ざり合ってる♥



ああ、ダメだ!  
もう我慢できない!

熱い! 硬い!  
興奮がまるで  
止まらないよ!



気持ちいい♥  
気持ちいいよ♥

出るっ♥  
出ちゃう  
うあああ♥

さて、  
この次は…!!

最高の  
腰とお尻、  
それに  
オマンコ  
を合わせて、  
新しい皮モノ  
を作ろう!

オマンコの  
ところが…  
僕のおちんちんで  
少し変形  
しちゃってる…!!

勃起の感覚が…  
だんだん  
収まってきた…!!

成功だ!

女性下半身の皮モノを  
うまく合成できた!

変化が…  
止まった…!!

すごく平坦…これが  
僕のオマンコ…!!

頭以外…全部理想の  
美女の形になった…!!

今のこの身体…本当に綺麗だ…!!  
僕の元の体型とは全く違う…!!

早っ…オマンコ…  
もう濡れてる♥

このプリツとした  
お尻の感触…  
本当に最高だ♥

なんてエッチな  
身体なんだ♥

これで…最後の  
部位になる…!

これを被れば…僕の思う  
本当に理想の美女になれる…!

視界がはっきり  
してきた…!

感覚も完全に  
変わってる…!

ぐぬっ…!

んぐっ…!

この景色…  
綺麗だ…!

手、脚、胸、  
お尻、オマンコ…  
そして頭…  
全部僕が一番  
理想とする姿に  
置き換わった!

綺麗だ…! 本当に綺麗だよ!  
これが今の僕! これこそ僕が  
ずっと夢見ていた姿だ!

身体が  
熱い♥

もう我慢  
できない♥

やっと…新しい自分を  
ちゃんと堪能できる♥

僕はついに  
ママやお姉ちゃんに  
匹敵する身体を  
手に入れたんだ!

んあ♥今から僕はこの  
最高級の身体と、  
最高級の絶頂を、  
徹底的に味わい尽くすんだ♥

痺れるような快感が  
全身を絶えなく  
駆け巡ってる♥

んあああ♥

すごい  
敏感♥

すごい  
強烈♥

気持ち  
よすぎる♥

いっちゃう  
ああああ♥

止まらない♥

僕は一番魅力的な  
女になったんだ♥

もっと深く♥  
もっと激しく♥

んあああ♥

前との女体よりも  
ずっとすごいや♥

イクっ♥また  
いっちゃうよお♥

ひゃああああ  
ああああ♥

はあ…  
気持ちよかった…♡

でも…これだけじゃ  
まだ足りない…♡

僕は…もっと完璧な  
女の人になりたい…♡



そうだ、  
先生の人格ゼリーを飲めば、  
彼女の知識を  
全部手に入れられる！  
学識だけじゃなく、  
女性としての  
生活様式や習慣まで、  
すべて身につけられるぞ！

さすが元モデルなママ…  
部屋にセクシーな  
下着や服がいっぱい♡

今は家に誰もいないし、  
自分をよく  
着飾ってみよう♡



慣れた手つきで  
あつという間に着れちゃった♡  
まあ私には長年ブラジャーを  
着けてきた経験があるものね♡

喋り方や口調も  
自由に切り替えられちゃう♡  
これが大人の知性と  
余裕ってやつかしら♡

すごくエッチで、  
すごく魅力的、  
抗えない色気に  
満ち溢れてるわ♡

やっぱり…美女になったら、  
いろんな服に着替えて、  
違うスタイルの自分を  
じっくり味わうべきよね♡



ストッキングを  
履く時の細かい動作も、  
全部「思い出せちゃう」わ♡  
こういう仕草も…本当に  
優雅で色っぽいわね♡



まずはおしゃれで  
上品な令嬢スタイル。  
見た目も気品も…  
完全に着こなせちゃうわ！

いつか私も、優雅に上流社会の  
パーティーに出入りする日が  
来るかもね！  
皮モノで始める令嬢としての  
セカンドライフ！

やっぱりチャイナドレスは  
身体のラインを  
完璧に魅せてくれるわ！

あーんこの格好！  
犯罪を誘うくらい  
誘惑的だわ！

んああ♥  
気持ちいい♥

ダメ！また我慢  
できなく  
なっちゃった！

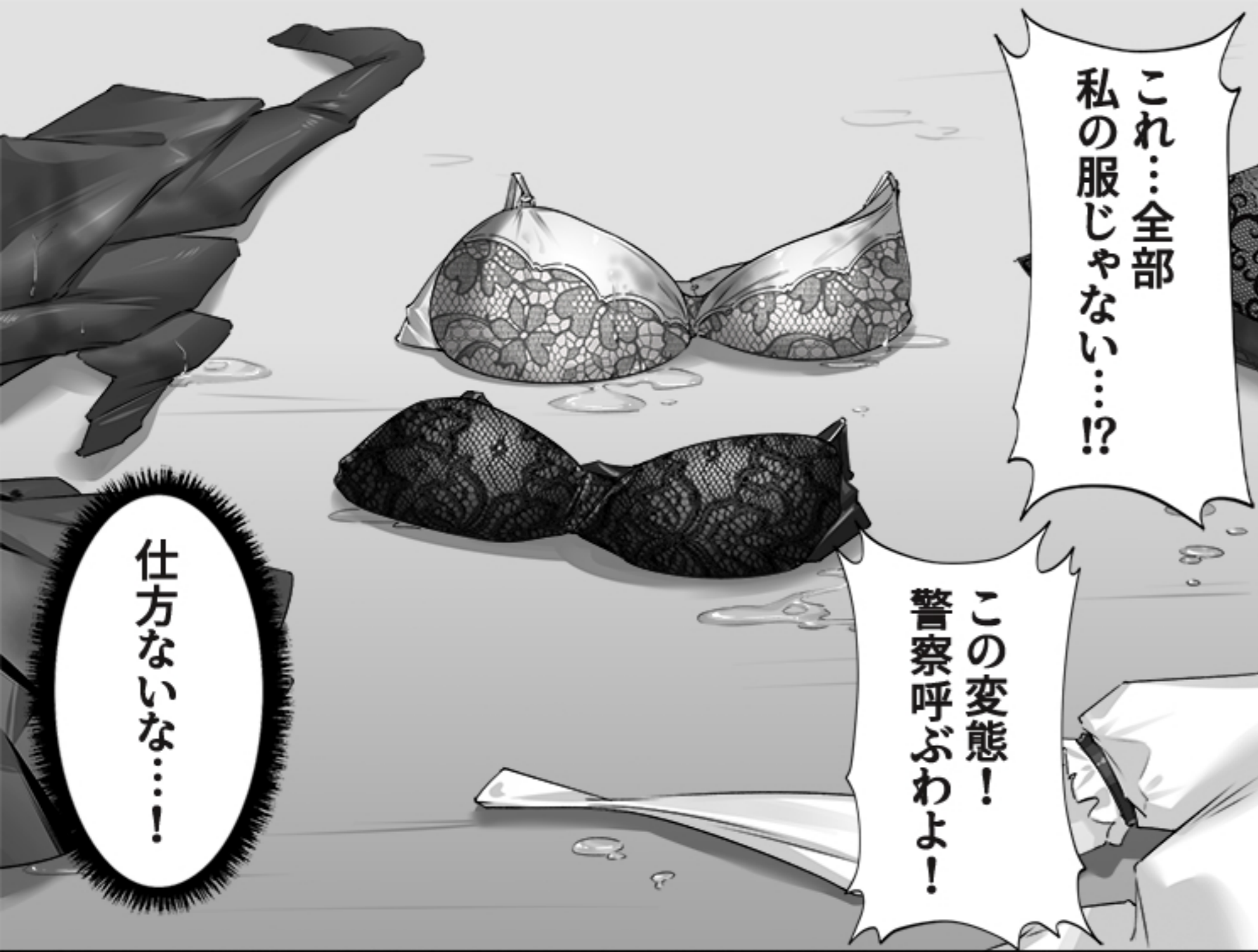
もし私がセクシー秘書になったら…  
きっと社長に  
たくさんセクハラされちゃうわね！  
だって私、魅力がありすぎるもの！

またいっちゃう  
ああああ♥

ミスコンとかに出場するのも…  
きつと楽しいでしょうね！  
もしかしたら優勝しちゃうかも！

何度やっても  
気持ちいい♥

きゃああああ  
ああああ♥



あなた誰!?  
家で何しているの!?

まずい...!  
夢中になりすぎて、  
遊びすぎてしまった!

これ...全部  
私の服じゃない!?!

この変態!  
警察呼ぶわよ!

仕方ないな...!



ママ...  
ごめんね...!

嫌い...!  
嫌っ...!



やっぱりママの  
身体も最高だな〜♥

前と同じように、  
ママの身体をたっぷり堪能して、  
余計な記憶を削除したら、  
またママを元に戻すからね♥



.....



ママに見つかっても  
これで四回目か〜

それじゃあ〜久しぶりに  
ママを着ちゃおうね〜♥

